

## ◆「学界情報 国際会議レポート」の記事募集のお知らせ◆

産業応用部門ニュースレターにおいて掲載しております「学界情報 国際会議レポート」では、多くの皆様に国際会議をご紹介いただくことを目的とし、国際会議レポートを下記の要領で公募させていただくことになりました。皆様のご応募をお待ちしております。

**公募対象**：原則として電気学会会員とします。

**公募方法**：電子メールにて、下記送付先に数行程度の会議紹介文を送付してください。

**送付先(記事公募共通アドレス)**：iaedit(at)iee.jp

**掲載可否**：産業応用部門編修広報委員会にて審議の上、掲載の可否をご連絡します。ただし、掲載原稿の著作権は学会に帰属し、文責は投稿者が負うものとします。

**掲載先**：産業応用部門ホームページ、または産業応用部門ニュースレター（ニュースレターは原則、1ページ）

**公募期間**：国際会議開催前、または開催後1ヵ月まで

## 編集後記

新年度が始まりました。会員の皆様におかれましては、桜の花を眺めながら新たな気持ちで研究や業務を進められていることと存じます。

さて、今月号の巻頭言では、琉球大学工学部の千原キャンパスで開催される平成23年産業応用部門大会の実行委員長である千住先生(琉球大学)よりご挨拶いただきました。「スマートグリッド社会の実現を考える。」をテーマに掲げ、様々な企画が予定されているとのご紹介がありました。併せて部門大会開催案内を掲載しておりますので、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

学界情報は、2010年11月に中国で開催されたEVS25について東京大学のBeh Teck Chuan様よりご紹介いただきました。英文による国際会議レポートとなっております。5日間で推定10万人以上が参加したとのことで、規模の大きい会議および展示会であったことが窺えます。

技術開発レポートは、北海道大学の竹本様よりフェライト磁石を用いたHEV用モータについてご紹介いただきました。レアアースを使用しない高性能なモータが今後普及していくことと思われます。

研究グループ紹介は、大阪府立大学の森本先生、真田先生、井上先生にモータドライブシステム研究グループをご紹介いただきました。モータ駆動システムに関する研究テーマおよび国際的なコミュニケーション能力を備える研究者を育成する運営方針についてご紹介いただきました。

また、最近の技術報告リストも掲載しておりますので、ぜひ一読ください。

最後になりましたが、年末年始のご多忙にもかかわらず、本号作成において各記事をご執筆いただきました皆様、ならびに、編集作業にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

エディタ 菅原 宏之(鉄道総合技術研究所)

※ 本文中のE-mailアドレスをご利用になる場合には、“(at)”を“@”に置き換えて下さい。